

2020年7月27日

ホテルメルパルク NAGOYA プライダルサロン

ホテルメルパルク NAGOYA プライダルにおける 新型コロナウイルス感染症予防に伴うガイドライン

ホテルメルパルク NAGOYA の衛生安全基準(品質)を定め、感染拡大防止に努めると共に、お客様と社員の安全を守り下記のもと営業いたします。

また、結婚式の実施については、新郎新婦様に事前に十分な説明を行い理解を求め施行致します。

【感染防止に向けた当施設の取り組みとお客様へのお願い】

◆施設を利用いただくお客様へのお願い

- ・入館時及び入室時のアルコール消毒をお願いいたします
- ・ロビー等では積極的にマスク着用をお願いいたします
- ・体調不良時（発熱等）の利用はご遠慮ください
- ・体調不良になった場合は最寄りのスタッフに相談ください(近隣診療所を紹介します)
- ・2週間以内での海外渡航履歴がある場合、または、新型コロナウイルス発症者との濃厚接触・同居がある場合、身近な知人や会社の同僚に感染が疑われる場合には施設の利用をお断りさせていただきます

◆挙式当日

- ・挙式当日、発熱や風邪の症状のある場合は挙式参列をご遠慮ください
- ・参列者の皆様にはマスクの常時着用をお願いいたします（披露会食時以外）
- ・ロビーアテンド等を配置し、お客さま同士が「密」にならないよう誘導を行います
- ・各施設の入り口及び披露宴会場入り口にアルコール消毒ボトルを配備いたします

◆ロビー・控室

- ・飲食の持参はご遠慮ください
- ・不特定多数の者が触れる可能性のある個所（テーブル・ソファ・ドアノブ等）は、定期的な清拭消毒を実施いたします
- ・密集状態にならないよう、タイムテーブルとお客さま導線に配慮したご案内をいたします

◆挙式場

- ・挙式参列者をあらかじめ定めたうえで、隣席との十分な間隔を開けていただきます
- ・司式者については基本的にはマスクの着用とさせていただきます

◆披露宴会場

- ・円卓テーブル最大人数は6名を基本とし隣席との十分な間隔を開けていただきます
- ・希望人数に対して出来るだけ広めの会場を提案し、飛沫感染防止に努めます
- ・大声を発する余興等にご遠慮いただき、列席者との間に十分な間隔を開けていただきます
- ・参列者が密集するシーン（ファストバイト・フォトクルーズ・送賓時等）については、当方スタッフにて、誘導を行う場合があります
- ・セッティング時、備品類への直接接触はいたしません（手袋を着用します）
- ・グラス・飲み物は下段部分をもって提供いたします
- ・提供する料理は、個人盛りを原則とします
- ・使用する備品（お皿・グラス・シルバー類）は、使用前後の洗浄を徹底いたします
- ・サービススタッフ（MC・オペレータ等の取引事業者含む）はマスクを着用いたします
- ・飲食を扱うスタッフは、手袋を着用し食事等の配膳をいたします
- ・マイクについては基本スタンドタイプでの提供を基本といたします
- ・多数の方との長時間の接触を避ける為、披露宴内容の見直し及び披露宴時間の短縮をご提案させていただきます

◆写真

- ・集合写真（スタジオ・スナップ）撮影は、直前までマスクを着用し会話はお控えください
- ・スナップ写真の撮影時は、密集となることのないポーズをお願いいたします
- ・お客様ご持参のカメラをスタッフがお預かりすることはご遠慮いただいております
- ・密集状態にならないよう、ホテルスタッフにて誘導、ご案内をいたします

◆トイレ

- ・持参小物の持ち入れはご遠慮ください
- ・定期的な清拭消毒を行い、ペーパータオルを設置しています
- ・液体石鹸、アルコールスプレーを設置しています

◆打ち合わせ

- ・ブライダルサロン（相談スペース）は、ブースの間隔を開けるなどの工夫をするため、打ち合わせ日程、時間、来館人数の調整をお願いする場合があります
- ・接客時間は、2時間を基本といたします
- ・お子様連れでの来館は極力ご遠慮ください

◆スタッフ

- ・結婚式に関わるスタッフは、始業前と実務開始前の検温の実施と実務開始前の手洗い及び手指消毒を徹底いたします

- ・衣裳サロン、美容サロン等、新郎新婦さまの身体に直接触れる場合は、手洗いをこまめに行い接触感染防止に努め、手袋とマスクの着用をいたします（状況に応じてフェイスシールドを使用します）
- ・パートナー事業者との打ち合わせ（装飾花・映像・MC・サウンド等）時は、マスク着用を求め、打ち合わせ前の手指消毒、資料を共有することがないように（接触感染防止）、タブレット端末を活用いたします
- ・接客終了時には、テーブル・イス等の身体が触れる場所の除菌清掃を行います
- ・従業員が濃厚接触者となった場合、14日間の「自宅待機」といたします
- ・従業員が新型コロナウイルス感染症陽性となった場合、速やかに館内の消毒作業を行います 当該従業員については濃厚接触者を特定し、医療機関より入社可能と判断されるまで「自宅待機」とします

◆内金・お支払い

- ・現金授受を極力避けるため、お内金は振込を基本としてお願いいたします

こちらのガイドラインは今後の状況により、適宜内容を変更する場合がございます

■資料出所

- ・ホテル業における新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン(2020.5.14)
「一般社団法人日本ホテル協会」
- ・結婚式場業「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」(2020.5.14)
「公益社団法人日本ブライダル文化振興協会」「一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会」
- ・専門家会議「新しい生活様式」の実践例、劇場、音楽堂等における新型コロナ感染拡大予防ガイドライン(2020.5.14)
- ・宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン(第一版)
全旅連、日本旅館協会、全日本シティホテル連盟(2020.5.14)
- ・新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ(東京都)
- ・新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(愛知県) (2020.6.17)